

高等学校長殿

横浜地区高等学校体育連盟会長

瀬尾 一幸

横浜地区高等学校体育連盟テニス専門部委員長

川口 智史

(公印省略)

令和7(2025)年度 第41回横浜地区高等学校テニスリーグ大会要項

新緑の候、皆様には益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度も横浜地区高等学校テニスリーグを、下記の要領で開催致したいと存じますので、貴校職員並びに生徒の派遣方につきまして、格別の御配慮をお願い申し上げます。

記

- 1 主 催 横浜地区高等学校体育連盟テニス専門部
- 2 期 日 7月19日(土)、20日(日)、21日(月)、26日(土)、27日(日/予備日)
※上記日程については原則試合を行うものとする。例えば、学校行事(学校説明会を含む)、授業がある場合は日程配慮の対象となる。選手個人の予定などは日程配慮の対象とはならない。
(日程は、「2025 横浜地区リーグ大会日程集約フォーム」をもとに、各リーグ担当者が決定し、各顧問に連絡する。)
- 3 時 間 「2025 横浜地区リーグ大会日程集約フォーム」をもとにリーグ担当者が決定する。
- 4 会 場 「2025 横浜地区リーグ大会日程集約フォーム」等をもとに横浜地区専門委員及びリーグ担当者が決定する。
- 5 種 目 男子・女子団体戦 ダブルス2・シングルス3 計5ポイント
(ダブルス・シングルスに重複して出場してはいけない。)
- 6 資 格 神奈川県高等学校体育連盟加盟校または高体連が参加を認めた学校・生徒で、県高体連テニス部に登録済みの生徒であること。
- 7 出 場 数 男女各1チーム(ただし、1チーム4名以上のメンバーが必要。)
- 8 日程集約 高体連 HP に掲載されている「2025 横浜地区リーグ大会日程集約フォーム」に男女それぞれ回答する。(回答期限は6月11日(水)とする)
- 9 申込方法 別途ホームページに掲載される「参加申込書」をダウンロードし、必要事項を記入し、郵送で申し込む。
宛先 〒226-0006 横浜市緑区白山4-71-1 県立白山高等学校
テニス部顧問 深田峻史 宛
期日 6月13日(金)必着
- 10 大会事務局 県立白山高等学校 テニス部顧問 深田峻史
TEL(045)933-2801 メール fukada-2dt@pen-kanagawa.ed.jp
- 11 試合球 公認球(2ヶ入)を使用する。各試合1缶ずつ未開缶のものを使用する。6校リーグの場合、1対戦につき1校3缶、5校との対戦で1校あたり15缶用意する。
- 12 表 彰 各リーグ優勝・準優勝校には賞状を授与する。1部リーグのみは3位にも授与する。
- 13 参加料 無料。

- 14 リーグ 別紙「リーグ戦のやり方」に基づき、決定するものとする。新規参加校は最下部リーグに編入、また、最下部リーグが9校以上になったら新リーグを新設する。各リーグ上位2チームは来年度上部リーグへ昇格、下位2チームは下部リーグへ降格する。(今年度男子11部A、B及び女子9部A、Bはそれぞれの上位1チームが来年度上部リーグへ昇格する)

令和7年度リーグ編成は以下の通り。

※新規参加チームは最下部リーグに編入する。

※不参加の場合は、「16 問合せ」に記載の担当へ連絡すること。

男子

1部	サレジオ	慶應義塾	桐蔭学園	横浜清風	浅野	聖光学院
2部	関東六浦	山手学院	桐蔭中等	橘学苑	公文国際	川和
3部	希望ヶ丘	柏陽	荏田	東	横浜翠嵐	森村学園
4部	関東学院	横浜商大	霧が丘	金沢	横浜平沼	中大横浜
5部	横浜隼人	神大附属	横浜商業	光陵	旭	岸根
6部	横浜緑丘	横浜氷取沢	鶴見	横浜翠陵	創学館	市ヶ尾
7部	城郷	新羽	横浜立野	松陽	桜丘	南
8部	金井	新栄	YSFH	港北	鶴見大附	日本大学
9部	横浜栄	舞岡	横浜瀬谷	金沢総合	元石川	横浜南陵
10部	横浜国際	法政国際	横浜学園	上矢部	横浜	横浜清陵
11部A	神奈川工	神奈川総合	磯子工業	横浜桜陽		
11部B	横浜緑園	白山	聖ヨゼフ			

女子

1部	金沢	森村学園	神大附属	公文国際	横浜立野	荏田
2部	横浜清風	関東六浦	横浜雙葉	山手学院	フェリス	捜真
3部	桐蔭学園	横浜商業	南	川和	金沢総合	横浜緑丘
4部	横浜隼人	桜丘	橘学苑	創学館	横浜平沼	中大横浜
5部	岸根	城郷	柏陽	市ヶ尾	横浜氷取沢	松陽
6部	東	鶴見	光陵	法政国際	横浜翠嵐	旭
7部	横浜商大	関東学院	横浜国際	YSFH	横浜	希望ヶ丘
8部	横浜翠陵	聖ヨゼフ	金井	日本大学	桐蔭中等	港北
9部A	横浜栄	霧が丘	横浜瀬谷	英理女子		
9部B	横浜南陵	元石川	鶴見大附			

(ア)顧問が必ず生徒を引率すること。

(イ)「選手の皆さんへ(試合に関する諸注意等)」が掲載されるので、各校顧問はダウンロードし生徒に周知する。

(ウ)選手の熱中症対策として、各校の対戦数は、原則1日2対戦までとする。

(エ)環境省により「熱中症特別警戒アラート」が発表された場合、当該日の試合は中止とする。

15 その他

(1) リーグ担当者

- (ア) 原則、各リーグで、大会に参加する高校のうち、一番左の高校の顧問がリーグ担当を務めることとする。最終決定した「リーグ担当者等一覧」は 6/20(金)に HP に掲載する。
- (イ) 全試合終了後、リーグ担当者はリーグ勝敗表・試合結果報告書をまとめて大会事務局までメールで提出すること。

(2) 試合方法

- (ア) 6校のリーグ戦(ラウンドロビン)方式を基本とする。
- (イ) ダブルス2・シングルス3、計5ポイントを争う。
- (ウ) 各試合1セットマッチとする。ただし6-6からはタイブレーク・ゲームで勝敗を決する。ノーアドバンテージ・スコアリング方式およびノーレットルールを採用する。
- (エ) S1、D1、S2、D2、S3 の順で試合に入る。5ポイントすべて行う。
- (オ) メンバーが6人の場合には S3、4・5人の場合には D2、S3 を棄権させること。3人以下の場合は失格となる。メンバーが7人に満たない場合は、あらかじめコートレフェリーにその旨を連絡すること。
- (カ) 試合前にオーダー表を作成し、挨拶を交わすときに対戦校とオーダーを交換する。
- (キ) メンバー作成に当たって、ダブルス・シングルスともオーダーは自由に組んでよい。ただし、ダブルス・シングルスに重複して出場してはいけない。また、オーダー交換時に会場にいない選手は、試合に出場することはできない。

(3) 注意事項

- (ア) 審判については、原則、シングルスはSCU方式、ダブルスはセルフジャッジとする。ただし、各リーグの実態や当日の天候等に応じて変更する場合がある。また、各試合後、SCU方式の場合はチェアアンパイアが、セルフジャッジの場合は勝者が、直ちに結果をコートレフェリーに報告する。
- (イ) SCU方式の試合においては、今大会に限り、ボール等の侵入に対してのみ、選手のレットのコールを認める。
- (ウ) 各試合について、各校1名ずつのベンチコーチを認める。ベンチコーチとして入ることができるのは、選手以外は1対戦に1名とする。アドバイスはベンチコーチだけが、コートチェンジの際(ただし第1ゲーム後およびタイブレーク時のチェンジエンドの際は、休憩・アドバイスは不可)に行うことができる。それ以外のアドバイスは認められない。
- (エ) 不測の事故により、試合を継続できない場合には棄権すること。
- (オ) 出場チームは、試合開始時間の30分前に集合し、プレーできる服装になって出席を届ける。届け出のないチームは自動的に失格とする。
- (カ) 選手は呼び出しの聞こえる場所にいること。呼び出しに応じない場合は失格とする。
- (キ) 不必要な遅延行為をしたり、試合中に認められていないアドバイスを受けたりした場合、その他コートレフェリーが必要と認めた場合には警告する。再度警告を無視した場合には失格とする。

(ク) 特定の選手を応援する目的で大声を発するなど、相手選手や審判の心理を乱す者はコート外へ排除する。その他コートレフェリーの指示に従うこと。

(ケ) 選手の服装は、テニスウェアとする(県の服装規定に準ずる)。

(コ) 貴重品の管理を徹底して、ゴミは各自責任をもって持ち帰ること。

(4) 中止および日程変更等について

(ア) 環境省により、熱中症特別警戒アラートが発表された場合、当該日の試合は中止とする。これについては別途「テニスリーグ大会における熱中症対策について」を参照すること。また、雨天等による中止判断および、各リーグ参加校への連絡形態は、各リーグの実態に応じてリーグ担当者が定めるものとする。

(イ) 試合の有無が不明であっても、事前に中止の連絡がなければ会場校に集合すること。

(ウ) 日程変更の場合は、リーグ内で支障のない範囲で変更すること。会場がみつからない場合は、大会事務局に連絡する。

横浜地区高等学校テニスリーグ大会
参加申込書

本校テニス部が、上記の大会に参加することを認め、参加申込を致します。

令和 年 月 日

学校名 _____ 高等学校

校長名 _____ 印

【男子】 _____ 部

	氏 名	連絡先
顧 問		学 校
		携 帯

【女子】 _____ 部

	氏 名	連絡先
顧 問		学 校
		携 帯

申込方法…郵送による申し込み
〒226-0006 横浜市緑区白山 4-71-1 県立白山高等学校
テニス部顧問 深田峻史 宛

申込期日 …6 月 13 日(金)必着

※出場可能日程については、男女それぞれ、「2025 横浜地区リーグ大会日程集約
フォーム」へ回答してください。

※不参加の場合、電話で結構ですので、御一報ください。
TEL 045-933-2802 （県立白山高等学校 深田峻史）

令和7年5月26日

テニス部顧問殿

横浜地区高等学校体育連盟テニス専門部委員長
川口 智史

令和7年度 横浜地区大会試合球について

令和7年度横浜地区高等学校リーグ大会、トーナメント大会での試合球は YONEX ツアープラチナム（2球入り）とする。未開缶のボールを会場に持参し受付に提示すること。

リーグ戦のやり方

横浜地区高体連テニス専門部

1、試合の組み方

- (1) 原則、大会要項に示されている日程で試合を組む。天候等で都合がつかない場合、大会事務局に連絡する。
- (2) 時間；1セットマッチ（ノーアドバンテージ方式）1試合約40分。従って、5ポイントの場合、1戦1面なら3～3.5時間。2面なら2時間。但しこれより長くかかる場合もある。
- (3) 1日に消化できる試合数（5ポイント）
1面・3戦 2面・6戦 3面・9戦
※1校が行う試合は、原則1日につき2試合までとする。
- (4) 6校すべて同時に集まらなくてもよい。
例：1日に4校集まったら、その4校での対戦のみ消化し、後日残りの対戦を消化する。

(5) 6校リーグの組み方の基本

第1戦	第2戦	第3戦	第4戦	第5戦
A－F	A－B	A－C	A－D	A－E
B－E	C－F	D－B	E－C	F－D
C－D	D－E	E－F	F－B	B－C

* 以上の要素を元に試合を組む。詳しくは「リーグ戦対戦予定表」の例を参照。

例) 2面1会場が2.5日確保できる場合。

	1日目	2日目	3日目
9時～	A－F	A－C	A－E
10時～	B－E	D－B	F－D
12時～	C－D	E－F	B－C
13時～	A－B	A－D	
15時～	C－F	E－C	
16時～	D－E	F－B	

* 試合は2・3面同時展開で行い、
空いたコートに次の対戦を入れていく。

- * 3会場（1～2面）が5日間確保できる場合（午前・午後に分ければ3日）、上の組み合わせで3会場で行う。
- * この他、試合が重複しないように、工夫して組んでほしい。
- * 試合を組む際、コートを持っている学校は、あらかじめ面数と男女の使用日を決めておくといい。
例；1日目－男子1面 2日目－女子2面

2、リーグ対戦表の書き方

横浜地区テニスリーグ 対戦表（記入例）																									
校名		対戦校名			柳 川							浦和学院							堀 越						
柳 川	ポイント	勝ち点	得失ゲーム	日時・会場を記入							7/14 9:00 柳川							7/14 15:00 柳川							
	勝	得	得								D1 D2 S1 S2 S3 P							D1 D2 S1 S2 S3 P							
	ち	ボ	失																						
	点	イ	ゲ	スコアを記入																					
	5	20	15								⑥ ⑥ 3 ⑦ 2 ③							⑥ ⑥ ⑥ 4 ⑥ ④							
浦和学院	勝	得	得	7/14 9:00 柳川							7/15 9:00 堀越														
	ち	ボ	失	D1 D2 S1 S2 S3 P							D1 D2 S1 S2 S3 P														
	点	イ	ゲ																						
	1	8	-12	ポイントを記入																					
				⑥ ⑥ 3 ⑦ 2 ③							③ ⑦ 2 ⑥ 4 2							⑥ 5 ⑥ 3 ⑥ ③							
堀 越	勝	得	得	7/14 15:00 柳川							7/15 9:00 堀越														
	ち	ボ	失	D1 D2 S1 S2 S3 P							D1 D2 S1 S2 S3 P														
	点	イ	ゲ																						
	3	14	3	勝った試合数を記入(最後)							⑥ ⑥ 1 ⑥ 5 ⑥ 3 ⑥ ③							⑥ 4 2							
勝った対抗戦数を記入(最後)				取ったゲームと失ったゲーム数の差を記入(最後)																					

3、試合結果の連絡（複数会場の場合）

- (1) 試合が行われた日に、勝った学校（複数の試合が行われた場合は会場校）の顧問が、リーグ担当者に結果をメール等で連絡する。
- (2) リーグ担当者は全試合の結果を集約し、順位を算出する。
- (3) リーグ担当者は各校の顧問と全試合の結果と順位を確認する。
- (4) リーグ担当者は完成したリーグ勝敗表・試合結果記録用紙を大会事務局（要項参照）にメール等で送る。
- (5) その他、何か不都合が生じた場合、直ちに大会事務局（要項参照）に相談する。

4、順位の決め方

- (1) 5試合の内3試合以上勝ったチームに勝ち点1を与え（6人・5人のチーム同士の対戦では、両チームとも勝ち点なしの場合もありうる。）、勝ち点の多い順から1～6位まで並べる。
- (2-1) (1) が2チームで同点の場合は次のようにして決定する
 - ① そのチーム同士の対戦で勝った方の学校を上位とする（勝ち点の有無は問わない。例えば、A高校から2勝1敗ならば、A高校が上位。）。
 - ② ①で決まらない場合は、その対戦での得失ゲーム（得ゲーム数－失ゲーム数）の値の大きい学校を上位とする。
 - ③ ②で決まらない場合は、S1が勝っている高校を上位とする。

(2-2) (1) が3チーム以上で同点の場合は次のようにして決定する。

- ① 得ポイントの多い学校を上位とする。
- ② ①が同じ場合、得失ゲーム（得ゲーム数 — 失ゲーム数）の値の大きい学校を上位とする。
- ③ ②も同じ場合、2チームなら直接対戦で勝った方の学校を上位とする。
3チーム以上の場合は当該校で再戦する。

5、日程変更のやり方（雨天等で試合が流れた場合）

予備日を設定し、雨天時も全チーム集合してその場で話し合うのがもっとも望ましい。
それができない場合以下のようにする。

- (1) 当事校の顧問で連絡を取り、各校の都合の良い日時と、使用できるコートを確認する。
 - (2) 試合を組み直す。ただし、すでに予定されている試合は変更してはならない。
 - (3) 組み直す際に都合がつかない場合は会場を分割し、複数の日にまたがっても良い。
また組み直す際は、1の試合の組み方を参考にせよ。
 - (4) 変更された日程をリーグ担当者に連絡する。
- * どうしても会場が確保できない場合は、大会事務局（要項参照）に相談すること。

6、リーグ担当者の仕事

- (1) 大会事務局より送られる「参加可能日程集約結果」等をもとに日程・会場を確定し、リーグ内の各校に日程・集合時間・会場を連絡する。
- (2) 「リーグ戦対戦予定表」を大会事務局（要項参照）にメールで報告する。
- (3) 全試合終了後、結果（リーグ勝敗表・試合結果記録用紙）を大会事務局（要項参照）にメールで報告する。

7、その他

- (1) 不参加校はそのリーグの最下位として扱う。上位リーグに3校以上の不参加校がある場合、下位リーグの3校以上が昇格する。
- (2) 人数不足で棄権した試合のスコアは6-0と見なす。
試合途中で怪我等で棄権した試合のスコアは以下の例のように記録する。
例① A 5-3 Bで選手Bが棄権 → A ⑥-3 B と記録
例② A 5-3 Bで選手Aが棄権 → A 5-⑦ B と記録
- (3) ボールの割り当ては各校均等に負担するように注意すること。ひとつの対戦5試合につき、1試合に1缶使用して、1校3缶用意すれば1缶余る。従って6校リーグでは1校15缶用意する。